令和　　年　　月　　日

＊＊＊　お願い　＊＊＊

１．本雛形を利用して提案書概要版を作成してください。記述欄については、提案者が十分に説明するために必要なスペースを使用して記述してください。また、説明に必要な参考資料等を添付していただいても構いません。

２．ご提出前に、本雛形の“吹き出し等(説明書き）”及び文字

や数字を表す○、×、□などは、全て消してください。

３．ページ数の制限は設けません。分かり易い記述として

ください。

国立研究開発法人情報通信研究機構

理事長　殿

［提案研究開発プロジェクト/日本語］○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

**[Proposal full title/English] ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○**

提案の内容を簡潔に示す名称をつけてください。

なお、この提案プロジェクト名は、採択決定後に機構と協議の上、修正していただくことがあります。

NSFに提案した提案課題を記述してください。

［代表提案者］

法人番号 ○○○○○○○○○○○○○

郵便番号 ○○○-○○○○

●国税庁に登録している**法人番号、法人名\*1及び法人の代表者＊2（役職名、氏名）**を記入してください。

＊1：登記された正式な法人名称

＊2：企業であれば代表取締役社長等、大学等であれば、理事長、学長／総長　等、各法人が定める法人を代表する方（個人）

●本雛形は、ＡA社、ＢB社、ＣC大学が共同で提案し、ＡA社が代表提案者となる例を示しています。実際の構成に合わせて修正してください。

●このように共同提案の場合は、**代表提案者が取りまとめて**応募してください。

●代表提案者と全ての共同提案者を記載してください。研究グループを構成する研究機関の変更は、「応募提出期限」から「委託期間終了」まで原則としてできませんのでご注意ください。

詳しくは応募要領をご覧ください。

所在地 ○○県××市・・・・・・・

法人名　 AA社

代表者　 □□□　××　××

［共同提案者］

法人番号 ○○○○○○○○○○○○○

郵便番号 ○○○-○○○○

所在地 ○○県××市・・・・・・・

法人名　 BB社

代表者　 代表取締役社長　××　××

［共同提案者］

法人番号 ○○○○○○○○○○○○○

郵便番号 ○○○-○○○○

所在地 ○○県××市・・・・・・・

法人名 学校法人CC大学

代表者　 理事長　××　××

［代表研究責任者]

所属・役職　　XXXXXX

氏名　　　　　XXXXX

提案書概要版　目次

提案書概要版においては、網掛けされていない項目（０概要、３研究開発体制及び分担のうち、３－１～３－５、９　日本側各研究機関の研究員及び連絡先）について記載をお願いします。

[０　概要](#_Toc202812676)

[０－１　研究開発プロジェクト](#_Toc202812677)

[０－２　要旨](#_Toc202812678)

[０－３　研究開発の概要、目的、背景、必要性、提案の優位性等](#_Toc202812679)

[０－４　研究開発期間](#_Toc202812680)

[１　研究開発目標](#_Toc202812681)

[１－１　最終目標（アウトプット目標）](#_Toc202812682)

[（１）研究開発プロジェクト全体の目標](#_Toc202812683)

[（２）最終目標の設定理由](#_Toc202812684)

[（３）各研究開発項目別の最終目標](#_Toc202812685)

[（４）成果発表目標](#_Toc202812686)

[１－２　米国側との国際共同研究による最終目標（アウトプット目標）](#_Toc202812687)

[１－３　年度目標（アウトプット目標）](#_Toc202812688)

提案書概要版においては、グレーで網掛けした項目に関する記載は不要です。

なお、これらの項目は削除せず、項目名の記載は残したままでお願いします。

[（１）研究開発プロジェクト全体の年度目標](#_Toc202812689)

[（２）研究開発項目別の年度目標](#_Toc202812690)

[２　研究開発実施計画](#_Toc202812691)

[２－１　最終目標への計画](#_Toc202812692)

[（１）研究開発プロジェクト全体](#_Toc202812693)

[（２）研究開発項目別](#_Toc202812694)

[２－２　研究開発実施計画マイルストーン](#_Toc202812695)

[３　研究開発体制及び分担](#_Toc202812696)

[３－１　研究開発体制](#_Toc202812697)

[（１）代表研究責任者](#_Toc202812698)

[（２）研究開発体制](#_Toc202812699)

[（３）想定する米国側の研究機関等について](#_Toc202812700)

[３－２　コンプライアンス体制の整備状況等](#_Toc202812701)

[３－３　情報セキュリティ管理の実施体制](#_Toc202812702)

[３－４　研究開発項目別分担](#_Toc202812703)

[３－５　代表研究者（代表研究責任者の所属法人）による研究開発プロジェクト全体の運営管理](#_Toc202812704)

[（１）受託者間の連携](#_Toc202812705)

[（２）研究開発プロジェクト間等における連携](#_Toc202812706)

[（３）共同研究を実施する米国の研究機関（以下、米国側共同研究機関）との連携](#_Toc202812707)

[３－６　機構の研究施設、研究設備及び研究機器の利用](#_Toc202812708)

[４　成果の展開・普及](#_Toc202812709)

[４－１　研究の成果展開](#_Toc202812710)

[（１）成果の展開・普及（社会実装）の戦略](#_Toc202812711)

[（２）知的財産活動の計画](#_Toc202812712)

[（３）標準化活動の計画](#_Toc202812713)

[４－２　成果の発展性・普及性](#_Toc202812714)

[４－３　展開・普及計画（マイルストーン）](#_Toc202812715)

[５　アウトカム目標](#_Toc202812716)

[５－１　研究開発プロジェクト全体のアウトカム目標](#_Toc202812717)

[５－２　アウトカム目標の設定理由・根拠](#_Toc202812718)

[６　人を対象とする生命科学研究・医学系研究、動物実験の取扱い](#_Toc202812719)

[６－１　人を対象とする生命科学・医学系研究の取扱い](#_Toc202812720)

[６－２　動物実験の取扱い](#_Toc202812721)

[７　データ等の取扱いに関する計画](#_Toc202812722)

[７－１　データ等の利用及び保管](#_Toc202812723)

[７－２　パーソナルデータ（個人情報を含む）が含まれるデータの取扱いについて](#_Toc202812724)

[８　当該技術又は関連技術の研究開発実績、保有設備・知的財産等の提案遂行・目標達成能力](#_Toc202812725)

[８－１　研究開発の実績](#_Toc202812726)

[８－２　これまでの成果](#_Toc202812727)

[８－３　提案の実施に資する保有設備・装置等、保有知的財産、提案者の所属組織からのサポート等](#_Toc202812728)

[８－４　当該提案を遂行し、目標を達成する能力](#_Toc202812729)

[９　日本側各研究機関の研究員及び連絡先](#_Toc202812730)

[９－１　研究員氏名](#_Toc202812731)

[９－２　代表研究責任者、実施責任者及び連絡担当者　連絡先](#_Toc202812732)

[（参考）発表区分基準](#_Toc202812733)

０　概要

表紙に記載した名称と同一のものを記載してください。

０－１　研究開発プロジェクト

提案研究開発プロジェクト：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

０－２　要旨

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

●研究開発の概要を**100文字以上300文字以内**で記載してください。特に、アピールしたい技術、手法、期待される成果等を記載してください。成果の展開・普及により、社会経済分野、科学技術分野等へどのような貢献をもたらすかについても含むようにしてください。

●採択された場合、公表文書に使用することがあります。対外的に公表して問題ない内容としてください。

０－３　研究開発の概要、目的、背景、必要性、提案の優位性等

【参考：TRL】：×

（下記１～３のいずれかに該当するかを記入）

TRL1: 基本原理の観察及び提唱（例：技術の基本特性についての文献研究等）

TRL2: 技術の概念や実用化についての明確化（例：提唱した技術の実用化に関する検討など分析研究等）

●【参考：TRL】に関しては、日本側の研究開発内容がTRL１～３のいずれに該当するかを記入してください。（TRLについては、「革新的情報通信技術（Beyond 5G（6G））基金事業　基金運用方針」 （令和６年７月４日改定・公表　総務省　<https://www.soumu.go.jp/main_content/000957055.pdf>を参照してください。）

TRL3: 分析及び実験による、重要な機能や特性についての概念実証(PoC)（例：実験的手法や分析研究などによる要素技術ごとの予測評価等）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

０-3本文は、以下に留意の上記載してください。

●提案技術に係る研究開発の目的、社会的現状や産業・社会ニーズ等の背景、目的を達成するために解決すべき課題、課題に対する対応策（＝研究内容）、必要性（国費で実施する必要性及びすぐに着手すべき緊急性を含む）、解決方法、社会経済への波及効果等の概要を簡潔に記述してください。

●B5Gが具備すべき機能を実現する上での要素技術確立や技術シーズ創出の観点からの貢献について具体的に記述してください。

●提案内容に関係する技術の国際競争状況、動向を説明した上で、提案者の技術の位置づけや優位性を客観的に記述してください。

●上記の研究開発の背景、必要性等を客観的に説明できる根拠について記述し、その根拠となる資料も添付してください。

０－４　研究開発期間

以下のいずれか該当するものを■にしてください。

□①契約締結日から2026年度まで

□②契約締結日から2027年度まで

□③契約締結日から2028年度まで

１　研究開発目標

１－１　最終目標（アウトプット目標）

（１）研究開発プロジェクト全体の目標

（２）最終目標の設定理由

（３）各研究開発項目別の最終目標

（４）成果発表目標

１－２　米国側との国際共同研究による最終目標（アウトプット目標）

（１）研究開発プロジェクト全体の目標

１－３　年度目標（アウトプット目標）

（１）研究開発プロジェクト全体の年度目標

（２）研究開発項目別の年度目標

[２　研究開発実施計画](#_Toc147312745)

２－１　最終目標への計画

（１）研究開発プロジェクト全体

（２）研究開発項目別

２－２　研究開発実施計画マイルストーン

３　研究開発体制及び分担

３－１　研究開発体制

（１）代表研究責任者

所属・役職：XXXXXX

氏名：XXXXX

（２）研究開発体制

|  |  |
| --- | --- |
| 法人名等 | 研究開発項目/役割 |
| 代表提案者(AA社) | 研究開発項目1-a）○○○○○○○○○研究開発項目1-c）○○○○○○○○○研究開発項目2-a）○○○○○○○○○ |
| 共同提案者(BB社) | 研究開発項目1-b）○○○○○○○○○研究開発項目2-b）○○○○○○○○○ |
| 共同提案者(CC大学) | 研究開発項目2-c）○○○○○○○○○ |
| 連携研究者(DD大学) | 役割：××××××××××××××××× |
| 研究実施協力者(EE社) | 役割：××××××××××××××××× |

|  |  |
| --- | --- |
| 日米国際共同研究プロジェクトにおける日本側の役割 | ××××× |

※代表提案者、共同提案者は機構と委託契約を締結します。連携研究者、研究実施協力者は機構との委託契約は締結しませんが、遵守すべき約款条項があります。詳しくは事務マニュアルをご参照ください。

３-1は、以下に留意の上記載してください。

●日本側の研究開発体制を記入してください。３-1（３）の記載と重複しないようにしてください。

●代表提案者、共同提案者について法人名を記入してください。

●各提案者が担当する研究開発項目が分かる階層まで記入してください。

●連携研究者、研究実施協力者について、参画者が決まっている場合は具体的に名称等（個人の場合は氏名及び所属等）を記入してください。

●連携研究者、研究実施協力者は、それぞれ、研究グループ全体に対する役割を明確に記入してください。

●必要に応じて表を追加又は不要な欄を削除してください。

●１者で研究を実施する場合は、その旨を記入してください。

●B5Gにおける将来の標準化などへのシナリオを想定し、学会、研究者など外部の協力を求めていく計画がある場合には、その計画を記載してください。

●知財・標準化の体制が決まっている場合は、具体的に名称等（個人の場合は氏名及び所属等）を記載してください。

（３）想定する米国側の研究機関等について

|  |  |
| --- | --- |
| 日米国際共同研究プロジェクトにおける米国側の役割 | ××××× |

|  |  |
| --- | --- |
| 法人名等 | 役割 |
| 代表提案者(○○会社) | 役割：××××××××××××××××× |
| 共同提案者(○○大学) | 役割：××××××××××××××××× |
| 共同提案者(会社○○) | 役割：××××××××××××××××× |

３-1（３）は、以下留意の上記載してください。

●**米国側の研究開発体制を記入してください。**

●代表提案者、共同提案者について法人名等を記入してください。

●それぞれ、研究グループ全体に対する役割を明確に記入してください。

●必要に応じて表を追加又は不要な欄を削除してください。

３－２　コンプライアンス体制の整備状況等

別紙3に記載のとおり

●別紙3に記載するため、ここでの記載は不要です。

３－３　情報セキュリティ管理の実施体制

別紙4に記載のとおり

●別紙4に記載するため、ここでの記載は不要です。

３－４　研究開発項目別分担

研究開発項目1　□□□□□□□□

研究開発項目1-a）○○○○○○○○○ （AA 社）

研究開発項目1-b）○○○○○○○○○ （BB 社）

研究開発項目1-c） ○○○○○○○○○ （AA 社）

研究開発項目２　□□□□□□□□

研究開発項目２-a） ○○○○○○○○○ （AA 社）

研究開発項目２-b） ○○○○○○○○○ （BB 社）

研究開発項目２-c） ○○○○○○○○○ （CC 大学）

研究開発項目２-d） ○○○○○○○○○ （AA 社）

●必要に応じて項目を追加してください。

３－５　代表研究者（代表研究責任者の所属法人）による研究開発プロジェクト全体の運営管理

代表研究者は、研究開発の内容、実施の際の進捗管理、成果の取りまとめ等について、研究開発プロジェクト全般にわたり総括し責任を負う。

本記述は削除しないようお願いします。

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

３-５(1)・(2)は、以下に留意の上記載してください。

●応募要領「5.留意事項(2)研究開発実施体制について」に留意して、具体的な取り組みを記載してください。

（１）受託者間の連携

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

３-５(1)は、以下に留意の上記載してください。

●受託者間での協力体制や共有情報などを記入してください。受託者が単独の場合は、”単独提案のため対象外”の旨を記載してください。

（２）研究開発プロジェクト間等における連携

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

３-５(2)は、以下に留意の上記載してください。

●機構の委託研究（革新的情報通信技術研究開発委託研究、高度通信・放送研究開発委託研究）の実施中もしくは実施予定の研究開発プロジェクト・研究開発課題と連携して研究開発を実施する予定の場合は、具体的な連携の方法について記載してください。

●連携の予定がない場合は、本項目は削除してください。

（３）共同研究を実施する米国の研究機関（以下、米国側共同研究機関）との連携

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

３-５(3)は、以下に留意の上記載してください。

●米国側共同研究機関との具体的な連携の方法について記載してください。

３－６　機構の研究施設、研究設備及び研究機器の利用

４　成果の展開・普及

４－１　研究の成果展開

（１）成果の展開・普及（社会実装）の戦略

（２）知的財産活動の計画

（３）標準化活動の計画

４－２　成果の発展性・普及性

４－３　展開・普及計画（マイルストーン）

５　アウトカム目標

５－１　研究開発プロジェクト全体のアウトカム目標

５－２　アウトカム目標の設定理由・根拠

６　人を対象とする生命科学研究・医学系研究、動物実験の取扱い

６－１　人を対象とする生命科学・医学系研究の取扱い

該当する項目に○を記入し、提案者名を記載してください。

６－２　動物実験の取扱い

７　データ等の取扱いに関する計画

７－１　データ等の利用及び保管

７－２　パーソナルデータ（個人情報を含む）が含まれるデータの取扱いについて

８　当該技術又は関連技術の研究開発実績、保有設備・知的財産等の提案遂行・目標達成能力

８－１　研究開発の実績

８－２　これまでの成果

８－３　提案の実施に資する保有設備・装置等、保有知的財産、提案者の所属組織からのサポート等

８－４　当該提案を遂行し、目標を達成する能力

９　日本側各研究機関の研究員及び連絡先

* 研究員は、研究の本質的な部分を行う者です。各者においては複数の研究員について記載してください。なお、補助員は、研究員の指示に従い、委託業務（研究開発）の補助的作業を行う者であって、研究の本質的な部分を行う者ではないため、ここには氏名等を記入しないでください。
* それぞれの研究員の本研究開発提案における役割分担を明確に記載してください。
* エフォート率については、委託期間開始年度における研究員の年間の全仕事時間（研究活動のみを指すのではなく、教育活動や会社業務等を含めた実質的な全仕事時間）を100%とし、そのうち本委託研究の実施に真に必要とする時間の配分割合（%）を記入してください。 なお、事実と異なる記載をした場合は、委託研究開発プロジェクトの不採択、採択取消し又は減額配分とすることがありますので、ご注意願います。

９－１　研究員氏名

（１）AA社（代表提案者）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏 名 | 所属・役職（職名） | 研究開発実績（略歴） | 本研究開発プロジェクトにおける役割分担及びエフォート率 |
| 【代表研究責任者】××　×× | ×××××××× | ×××××××××××××××××××××××××××××××× | ××××××××××××% |
| ××　×× | ×××××××× | ×××××××××××××××××××××××××××××××× | ××××××××××××% |
| ××　×× | ×××××××× | ×××××××××××××××××××××××××××××××× | ××××××××××××% |
| ××　×× | ×××××××× | ×××××××××××××××××××××××××××××××× | ××××××××××××% |

（２）BB社（共同提案者）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏 名 | 所属・役職（職名） | 研究開発実績（略歴） | 本研究開発プロジェクトにおける役割分担及びエフォート率 |
| 【実施責任者】××　×× | ×××××××× | ×××××××××××××××××××××××××××××××× | ××××××××××××% |
| ××　×× | ×××××××× | ×××××××××××××××××××××××× | ××××××××××××% |
| ××　×× | ×××××××× | ×××××××××××××××××××××××××××××××× | ××××××××××××% |

（３）CC大学（共同提案者）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏 名 | 所属・役職（職名） | 研究開発実績（略歴） | 本研究開発プロジェクトにおける役割分担及びエフォート率 |
| 【実施責任者】××　×× | ×××××××× | ×××××××××××××××××××××××××××××××× | ××××××××××××% |
| ××　×× | ×××××××× | ×××××××××××××××××××××××××××××××× | ××××××××××××% |
| ××　×× | ×××××××× | ×××××××××××××××××××××××××××××××× | ××××××××××××% |
| ××　×× | ×××××××× | ×××××××××××××××××××××××××××××××× | ××××××××××××% |
| ××　×× | ×××××××× | ×××××××××××××××××××××××××××××××× | ××××××××××××% |

必要数、記入枠を追加してください。

(注１)非居住者を研究員とする場合には外為法に基づく手続きを行う必要があることをご留意ください。経済産業省などのウェブサイトで、安全保障貿易管理の詳細が公表されていますので詳しくはそちらをご参照ください。

(経済産業省：安全保障貿易管理（全般）<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/>)

(注２)エフォート率は、委託期間開始年度における研究員の年間の全仕事時間（研究活動のみを指すのではなく、教育活動や会社業務等を含めた実質的な全仕事時間）を100%とし、そのうち本委託研究の実施に真に必要とする時間の配分割合（%）を記入してください。

なお、事実と異なる記載をした場合は、委託研究開発プロジェクトの不採択、採択取消し又は減額配分とすることがありますので、ご注意願います

●評価及び審査の過程で、代表研究責任者、実施責任者、担当者に機構から質問等を行うことがあります。短期間での回答をお願いすることとなりますので、それに対応できる方を窓口担当者としてください。また、連絡の便を考慮し、可能であれば携帯電話番号を併記してください。また、各者の契約担当、経理担当も記載してください。

●共同提案の場合は原則として代表提案者に連絡しますが、全ての共同提案者についても記載してください。

●“e-Rad登録機関コード”をお持ちの場合は記入してください。（共同提案者についても同様です）

９－２　代表研究責任者、実施責任者及び連絡担当者　連絡先

（１）AA社（代表提案者）　e-Rad研究機関コード：

URL：

●法人名を上書きしてください。

（１）、（２）…は消去しないでください。

【代表研究責任者】

所属 ○○部××課

●機関の組織概要を掲載したWebサイトのURLを記入してください。

（共同提案者についても同様です）

役職名 ○○○○

氏　名 ○○　○○

住　所 〒xxx-xxxx　○○都／道／府／県○○市○○

ＴＥＬ ×××××××-××××　内線○○○○

ＴＥＬ（携帯） ××××××××-××××

Ｅ-mail XXXXX@XXXXX

●確実に連絡を取ることのできる担当者にしてください。また、連絡担当者は、代表研究責任者、実施責任者と同一人物にしないようにしてください。

【連絡担当者】

所属 ○○部××課

役職名 ○○○○

氏　名 ○○　○○

住　所 〒xxx-xxxx　○○都／道／府／県○○市○○

ＴＥＬ ×××××××-××××　内線○○○○

●経理責任者は、委託研究の経理全般を管理する責任者としてください。

●本委託研究を実施する研究者が経理責任者、経理担当、または契約担当を兼ねることはできません。

ＴＥＬ（携帯） ××××××××-××××

Ｅ-mail XXXXX@XXXXX

【経理責任者】

所属 ○○部××課

役職名 ○○○○

氏　名 ○○　○○

住　所 〒xxx-xxxx　○○都／道／府／県○○市○○

ＴＥＬ ×××××××-××××　内線○○○○

ＴＥＬ（携帯） ××××××××-××××

Ｅ-mai XXXXX@XXXXX

【契約担当者】

所属 ○○部××課

役職名 ○○○○

氏　名 ○○　○○

住　所 〒xxx-xxxx　○○都／道／府／県○○市○○

ＴＥＬ ×××××××-××××　内線○○○○

ＴＥＬ（携帯） ××××××××-××××

Ｅ-mail XXXXX@XXXXX

（２）BB社（共同提案者）　e-Rad研究機関コード：

URL：

【実施責任者】

所属 ○○部××課

役職名 ○○○○

氏　名 ○○　○○

住　所 〒xxx-xxxx　○○都／道／府／県○○市○○

ＴＥＬ ×××××××-××××　内線○○○○

ＴＥＬ（携帯） ××××××××-××××

Ｅ-mai XXXXX@XXXXX

【連絡担当者】

所属 ○○部××課

役職名 ○○○○

氏　名 ○○　○○

住　所 〒xxx-xxxx　○○都／道／府／県○○市○○

ＴＥＬ ×××××××-××××　内線○○○○

ＴＥＬ（携帯） ××××××××-××××

Ｅ-mail XXXXX@XXXXX

【経理責任者】

所属 ○○部××課

役職名 ○○○○

氏　名 ○○　○○

住　所 〒xxx-xxxx　○○都／道／府／県○○市○○

ＴＥＬ ×××××××-××××　内線○○○○

ＴＥＬ（携帯） ××××××××-××××

Ｅ-mai XXXXX@XXXXX

【契約担当者】

所属 ○○部××課

役職名 ○○○○

氏　名 ○○　○○

住　所 〒xxx-xxxx　○○都／道／府／県○○市○○

ＴＥＬ ×××××××-××××　内線○○○○

ＴＥＬ（携帯） ××××××××-××××

Ｅ-mail XXXXX@XXXXX

（３）CC大学（共同提案者）　e-Rad研究機関コード：

URL：

【実施責任者】

所属 ○○部××課

役職名 ○○○○

氏　名 ○○　○○

住　所 〒xxx-xxxx　○○都／道／府／県○○市○○

ＴＥＬ ×××××××-××××　内線○○○○

ＴＥＬ（携帯） ××××××××-××××

Ｅ-mai XXXXX@XXXXX

【連絡担当者】

所属 ○○部××課

役職名 ○○○○

氏　名 ○○　○○

住　所 〒xxx-xxxx　○○都／道／府／県○○市○○

ＴＥＬ ×××××××-××××　内線○○○○

ＴＥＬ（携帯） ××××××××-××××

Ｅ-mail XXXXX@XXXXX

【経理責任者】

所属 ○○部××課

役職名 ○○○○

氏　名 ○○　○○

住　所 〒xxx-xxxx　○○都／道／府／県○○市○○

ＴＥＬ ×××××××-××××　内線○○○○

ＴＥＬ（携帯） ××××××××-××××

Ｅ-mai XXXXX@XXXXX

【契約担当者】

所属 ○○部××課

役職名 ○○○○

氏　名 ○○　○○

住　所 〒xxx-xxxx　○○都／道／府／県○○市○○

ＴＥＬ ×××××××-××××　内線○○○○

ＴＥＬ（携帯） ××××××××-××××

Ｅ-mail XXXXX@XXXXX

必要数、記入欄を追加してください。

|  |  |
| --- | --- |
| （参考）発表区分基準 | 　 |
|  | 　 | 　 |
| **＜１．論文等発表＞** | 　 |
| 　 | A.研究論文 | 学会等の学術団体が発行もしくは編集し定期的に刊行される**正式な査読過程のある学術雑誌**に、正式な査読を受けて掲載されたオリジナル論文。【例：Nature、Optics Express、Journal of Applied Physics、IEEE Transactions、信学会論文誌、など】（注：「B.小論文」に該当するものを除きます。　「正式な査読過程」とは「ピア・レビュー」を指します。）（注：翻訳出版された論文は「H.その他資料」に分類してください。） |
| 　 | B.小論文 | 学会等の学術団体が発行もしくは編集し定期的に刊行される**正式な査読過程のある学術雑誌**に掲載されたオリジナル論文で、小論文、研究速報、寄書、レター、ショートノート、等。 |
| 　 | C1.査読付収録論文※ | 学会の定期講演会、研究集会、シンポジウム等で口頭発表された後、プロシーディングとして刊行されたFull Paperに準ずる論文や予稿、論文形式のもので、**査読過程が有る**もの。【例：ECOC　など】 **（注：基調講演、招待講演、依頼講演については、その旨を採録情報欄へ記入し、外部発表一覧表提出時に発表プログラムも合わせて提出してください。）** |
| 　 | C2.収録論文※ | 学会の定期講演会、研究集会、シンポジウム等で口頭発表された後、プロシーディングとして刊行されたFull Paperに準ずる論文や予稿、論文形式のもので、**査読過程が無い**もの。【例：信学会研究会　など】基調講演、招待講演などで、査読過程が無く、プロシーディングとして刊行されるもの。 **（注：基調講演、招待講演、依頼講演については、その旨を採録情報欄へ記入し、外部発表一覧表提出時に発表プログラムも合わせて提出してください。）** |
| 　 | D.機関誌論文 | 公の研究機関、企業等あるいは大学等の編集発行する論文誌、紀要などで「A.研究論文」に準ずる論文。 |
| 　 | E.著書等 | 著作本全般、分担で執筆した場合、概ね１章以上を分担しているもの。（注：他は「H.その他資料」に分類してください。） |
| 　 | F.学術解説等 | 研究論文に準ずる内容であるが、必ずしもオリジナリティを要求されない、あるいは正式な査読過程のない論文もしくは解説記事。（注：ショートノートに準ずるものは「H．その他資料」に分類してください。） |
| 　 | G.一般口頭発表 | 学会の定期講演会、研究集会、シンポジウム、セミナー、講演会の口頭発表で、「C1 査読付収録論文」、「C2収録論文」ではないもの。【例：信学会総合大会、信学会ソサイエティ大会、物理学会年次大会】**（注：基調講演、招待講演、依頼講演については、その旨を採録情報欄へ記入し、外部発表一覧表提出時に発表プログラムも合わせて提出してください。）** |
| 　 | H.その他の資料 | 一般商業雑誌、広報誌等に寄稿された解説、報告、紹介等を目的とした記事、プレプリント、他発表分類に該当しない外部発表資料。 |
| 　 | ※収録論文の共通事項◆要約等のみの場合は「G.一般口頭発表」としてください。◆収録論文は、開催者（学会等）の取扱いにより、以下の通り外部発表の成果内容が異なりますのでご注意ください。　①**開催者（学会等）が、口頭発表に対応する収録論文として扱っている場合**　　発表件数は「１」。　　　ただし、　　　　　・収録論文が公表（出版）されない場合には「口頭発表」を成果とする。発表年月日は、口頭発表の日。　　　　　・収録論文が公表（出版）される場合には「収録論文」を成果とする。発表年月日は、口頭発表、収録論文の何れか最も早い発表日（エビデンスにより確認）。　　　**●C1,C2（収録論文）と、G（一般口頭発表）を重複して成果記載しないよう、注意してください。**　②**開催者（学会等）が、口頭発表に対応する収録論文として扱っていない場合**　　発表件数は口頭発表と論文の計「２」。口頭発表と論文がそれぞれ別の成果になります。発表年月日は、口頭発表の発表日と論文発表日は別々で、それぞれの発表年月日は対象発表が初めて発表された日（エビデンスにより確認）。　　例）口頭発表の中で優秀な発表について、開催者より勧められて別途論文を発表した場合 |
| 　 | 　 | 　 |
| **＜２．標準化提案・採択＞** | 　 |
| 　 | I.標準化提案 | 標準化を目的にした寄書、提案。ITU、ISOなどの公的国際標準化機関への直接的標準化提案だけではなく、標準化を目指したフォーラムなどの団体・グループへの提案や、WG設立への提案、ARIBやTTC等の国内標準への提案を含みます。（注：**国際、国内の区別**、基本方針、新規定の提案、記述の修正などの区分について記入してください。） |
| 　 | J.標準化採択 | 当該委託研究に関する標準化提案が採択された場合。 |
| 　 | 　 | 　 |
| **＜３．成果発信＞** | 　 |
| 　 | K.プレスリリース | 広報等を通じ公式に、報道機関等に向け「プレスリリース」を配布、または公表した場合。 |
| 　 | L.報道 | 当該研究がメディアで取り上げられた場合。 |
| 　 | M.展示会 | 外部向けに行われた展示会へ出展した場合。 |
| 　 | **注1：プレスリリースや展示会、また取材を受ける場合には、検討段階で、電話・メール等にて事前にNICT担当者に連絡してください。注2：L.報道はWeb掲載含め各報道をそれぞれ成果とする。** |
| 　 |  | 　 |
| **＜４．表彰・受賞・成果の実施・その他＞** |
| 　 | N.受賞 | 学会等で論文賞を受賞された場合。 |
| 　 | O.表彰 | 表彰を受けた場合。 |
| 　 | P.成果の実施 | 実用化、商品化、事業化、サービス化、オープンソースなど成果の活用を行った場合。 |
| 　 | Q.その他 | 他に区分されない成果。 |
|  | 　 | 　 |
|  | **NICTの基準による分類の原則を示したものです。不明点があればNICTへ相談してください。** |